

お宅のワンちゃん・ネコちゃんの口は臭くありませんか？^{くち}



もしワンちゃん・ネコちゃんの口が臭いと感じていたらそれは歯石のせいかもしれません。米国獣医学会の研究では3歳以上の犬と猫の85%以上は歯石の問題をかかえていると言われています。

歯石に関する Q&A

Q. 歯石を取らないでおくとか何か害がありますか？

- A. 歯石はバイ菌の塊^{かたまり}です。放置するとそこから吸収された菌が心臓や腎臓などに悪影響を及ぼすだけでなく、ひどくなるとアゴの骨を溶かし、アゴが折れてしまうこともあります。

New 歯科用ユニット

Q. 歯石を取り除くにはどのようにすればいいですか？

- A. 歯垢^{しこう}が唾液中の成分により変化したものが歯石です。歯石は非常に固く、頑固に歯と歯茎^{はぐき}の間付近にこびりついていて、歯ブラシですすたくらいでは取れません。スケーラーという専用の機械によるスケーリングとポリッシング（研磨）という処置が必要です。



スケーリング、ポリッシングなどの歯科処置が1台の機械で行えます。

Q. 歯石がつくのを防ぐ方法はありませんか？

- A. 「ホームデンタルケア」と「定期的なスケーリングなどの処置」が重要です。

1. 歯磨き^{はみが}をする。

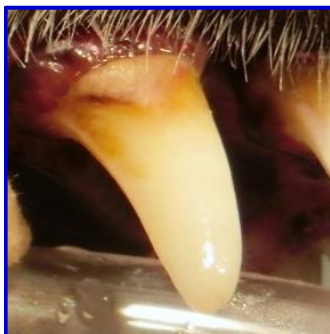
歯磨きは歯垢を除去する最も効果的な方法です。ただし動物専用のやわらかい歯ブラシで円を描くようにブラッシングします。

2. 補助的な方法

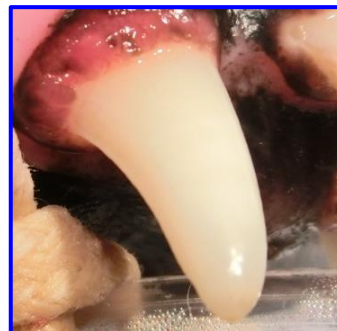
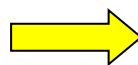
チュウ（デンタルガム）を与える。
チュウを噛むことにより歯垢を機械的に取り除く。

3. 定期的なスケーリング・ポリッシングによる歯石の除去及び再付着の予防。

2～3年に1度（理想的には1年に1度）くらいスケーリング・ポリッシングを行うことにより、歯石の除去とともに口腔の健康状態のチェックも行うことができます。



歯と歯ぐき^{はぐき}の間に貯まった歯石



スケーリング・ポリッシングを行った直後の同じ歯の様子

